

2017年度第3回NPO法人共同保存図書館・多摩理事会

- 1 日時：2017年6月21日（水） 午後6時30分から午後8時45分
- 2 場所：国分寺労政会館 第1和室（3階） （国分寺市南町3-22-10）
- 3 議決権のある理事：8名
出席者：座間直壯、清田義昭、齊藤誠一、田中ヒロ、手嶋孝典、堀 渡、堀越洋一郎
欠席者：矢崎省三
事務局：
- 4 報告及び協議事項
 - (1) 第1号議案 会員の動向について【報告】
 - ・2017年5月31日現在
正会員88名2団体、賛助会員45名1団体、計133名3団体（合計136）
 - (2) 第2号議案 総会と総会記念講演会について【報告】
 - ・5月21日（日）午後2～3時、 国分寺労政会館の第1会議室にて2017年度通常総会を開催した。
 - ・出席者68名（当日出席25委任状43）で、提案した5本の議案はすべて可決・承認された。
 - ・懇親会の出席は17名であった。
 - ・第5号議案で選出された新理事により、5月31日の就任日に第2回理事会を開催し、理事長・副理事長を互選し、津野氏、平山氏の顧問への就任要請を決定した。事務局長、副事務局長の指名、事務局スタッフの確認を行った。
 - ・総会記念講演会は、永江朗氏を講師に「図書館の「捨てると残す」への期待と不安—出版産業の危機の中で/書き手として、利用者として」と題して、午後3時20分～4時40分に行った。講演会だけの参加者は9名だった。
 - ・会員への総会報告を、6月14日に印刷、15日に発送した（会計監査報告書、第2回理事会概要報告を同封）。
 - (3) 第3号議案 納税と関係諸官庁への手続きについて【報告】
 - ・5月19日、武蔵府中税務署への確定申告と法人税納付、同日に法人住民税（立川都税事務所）および法人市民税（調布市）の申告と納付を完了した。
 - ・6月2日、東京都生活文化局管理法人課のNPO法人担当へ、事業報告、役員変更届けを提出した。
 - ・登記所へ資産の変更届を5月31日に提出し、役員変更手続きを6月2日に行った。
 - ・次年度の総会に向けて、以下のような課題がわかってきた。
 - ・2016年6月のNPO法の改正により、2018年10月の法施行日以降は、NPO法人は貸借対照表を公告することで、資産の変更届を提出しなくてよくなる。そのためには、貸借対照表の公告の方法を決めて、来年度の総会で定款を変更し都の認証を受ける必要がある。
 - (4) 第4号議案 第2回TAMALAS地域説明会について【報告】
 - ・6月23日（金）午前9時30分～12時に国分寺市立本多公民館の実習室1で、第2回のTAMALAS地域説明会を開催する。
 - ・多摩地域図書館長協議会第二ブロック（立川市、国立市、国分寺市、昭島市、東大和市、武蔵村山市）の職員研修会として招集される。

- ・前半は「棚づくりと除籍、共同保存」のテーマで、堀理事が講義し、カーリル側が参加する午前10時40分より、「TAMALASの仕組みと活用について」説明、実演を行う。TAMALASマニュアルに沿った説明を行うが、大量一括検索処理の方法についても説明、PRし、活用を促していく。その後の時間を、質疑及び意見交換とする。

(5) 第5号議案 (株)カーリルとの共同研究について【報告・協議】

- ・第24回の共同研究定例会を、6月1日(木)国分寺労政会館で行った。今回から堀越理事及び会員の室谷氏が加わった。協議内容は次のとおりである。
 - ① 第2回TAMALAS地域説明会を館長協議会第二ブロックに対して行うこと。
 - ② 除籍候補本の大量一括検索処理システム及び自治体との使用協定書の検討。
 - ③ ヒット件数が2件以下となった時の書名リストのプリントアウトについての検討。
 - ④ ISBN無し資料の同定作業についての検討
 - ⑤ ISBN無し資料を対象とした共同保存図書館の検討
- ・第25回共同研究定例会は、6月23日(金)午後1時30分～立川シビル3C教室で行う。この日は、午前中が館長協議会第二ブロックへのTAMALAS説明会で、その午後に行う。
 - ・予定議題
 - ・西東京市作業時のISBN無しデータの統合検索による同定のポイントのまとめ
 - ・ISBN無しデータ、および現物の同定について(継続課題)
 - ・第2回TAMALAS地域説明会の結果と今後について
 - ・大量一括検索処理システムの公開について
 - ・その他

(6) 第6号議案 第30回多摩デポ講座の企画について【報告・協議】

- ・第30回多摩デポ講座は、西東京市図書館での昨年の大量検索処理の経験を図書館に話してもらい質疑、共有する企画を中心としたい(「多摩デポ通信」第42号に執筆していただいた内容)。具体的には同市図書館長に相談。あわせて、ISBNの現状と、その可能性、問題点について、堀越理事に考えるところを話してもらおう。
- ・日程としては、8月中旬から9月初旬に開催し、7月発行の「多摩デポ通信」では広報したい。
- ・多摩デポ講座でなくてよいが、前回の共同研究定例会で話題になった、バリューブックスの倉庫(上田市)の見学をしたい。バリューブックスに見学を受け入れていただけるか、受け入れ可能な人数などについて、問い合わせをしてみたい。日程としては、8月が都合がよい。

(7) 第7号議案 多摩デポ通信第43号について【報告・協議】

- ・第43号の発行を、7月中旬に予定する。(「ブックレット第11号」が間もなく出来上がるので、それを同封して送れるようにしたい)
- ・記事の予定は、
 - ・総会報告
 - ・総会記念講演会の内容報告、および参加者からの感想
 - ・第30回多摩デポ講座の内容紹介とお誘い
 - ・第2回TAMALAS地域説明会の報告
 - ・カーリルとの共同研究会の報告(連載)
 - ・その他

- ・同封物として
 - ・ブックレット 11 号（福嶋聡氏講演録）
 - ・第 30 回多摩デポ講座チラシ
 - ・会員には、『文化通信』5 月 29 日増刊号「永江朗さん講演会」記事のコピー、及び「よみうりたま手箱」コラムのコピー

(8) 情報交換

- ・多摩デポブックレット第 11 号（福嶋聡氏講演録）の進捗状況について
再校が出来上がり次第、福嶋氏に著者念校を送り、タイトルと表紙の色を確定して最終入稿する予定、7 月中旬には発行できる見込みである。
- ・平山前理事長へのお見舞いについて
- ・事務所パソコンの不具合について
- ・館長協議会三役会との意見交換について
- ・黒子元顧問の蔵書の一部の整理について
- ・その他

【多摩デポ記事】

- ・『文化通信』第 4319 号 5 月 29 日増刊 p1-2 「本を「生かす」ということ 永江朗さん講演会」
- ・『みんなの図書館』誌から、総会記念講演会の報告の執筆が依頼された
→ 事務局の蓑田が執筆、既に送付した（6 月 19 日）

【読売新聞 多摩版コラム「週刊たま手箱」】

- ・5 月 17 日 「「読みたい」に答える使命」（蓑田明子）
- ・6 月分は原稿は書き上がり、現在イラスト依頼中（執筆、堀）

- ★ 次回の理事会 8 月 28 日（月） 午後 6 時 30 分～ 国分寺労政会館（予定）
- ☆ 次回の事務局会議 7 月 11 日（火） 午後 6 時 30 分～ 調布たづくり
- ★ カーリルとの共同研究 第 25 回定例会 6 月 23 日（金） 午後 1 時 30 分～ 立川シビル 3 C

5 議事録署名人の選任

議事録署名人として 2 名を選任することを諮り、手嶋孝典理事、堀越洋一郎理事を選任することを全員異議なく承認した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2017 年 6 月 21 日

議長

議事録署名人

議事録署名人